

令和 9 年度 兵庫県予算に対する提案・要望

【報告】

兵庫県予算に対する提案・要望（教育委員会関係分）



神 戸 市

6. くらしの安全・安心の確保

»土木部、警察本部

1) 交通事故・犯罪被害防止に向けた取組みの推進

○ 道路における危険箇所の改善と安全対策の徹底

- ・交通事故の防止のため、引き続き生活道路や通学路等の危険箇所を中心に、信号機や横断歩道、路面標示、標識等の新設・補修等に対して必要な事業費を確保するとともに、地域の実情を踏まえた安全対策を責任を持って行うこと
- ・児童生徒の心身の安全確保のため、公共の場や通学路及び学校周辺での拡声機を用いた暴騒音に対する規制を強化し、地域の実情を踏まえた実効性のある安全対策を責任を持って行うこと

○ 警察官による通学路を中心とした巡回警備等の継続実施

- ・登下校時等における犯罪や不審な声掛けの抑止、交通事故の防止による児童生徒の安全確保及び地域の不安解消のため、引き続き警察官による通学路を中心とした巡回警備等を行うこと

7. 子育て環境・保健・福祉・医療の充実

»総務部、教育委員会

1) 公立高校の魅力向上

○ 公立高校の魅力向上に向けた取組みの推進

- ・高等学校教育改革実行計画の策定にあたっては、各地域の高校教育環境の維持・発展に資するものとなるよう、神戸市を含む地域の意見を十分に踏まえること
- ・その際、市立高校の魅力化・特色化に関するプランを実行計画に位置付け、2027年度に国が創設予定の「高等学校教育改革交付金（仮称）」の対象となるよう、市立高校も県立高校と同様に扱うこと

2) 特別支援教育の推進

○ 特別支援学校の整備

- ・特別支援学校への就学を必要とする児童生徒の受入れ体制については、特別支援学校の設置義務のある県において構築すること

○ 北区における特別支援学校の早期建替え

- ・施設整備に問題がある県立神戸特別支援学校の建替えを早期に実施すること

3) 兵庫県公立高校入試制度の見直し

○ 学力検査や評価方法の見直し

- ・生徒の個性・強みを活かすとともに、学校の特色に応じた学びを一層推進していくため、公立高校入試制度について、学力検査を知識・技能に加え、思考力・判断力・表現力をより重視した内容とすることや、学力検査・調査書の評価割合および推薦入試の選抜方法を柔軟に運用することができるよう見直すこと

3. 教育環境・保健・福祉・医療の充実

»教育委員会

8) 社会環境の変化に応じた教育活動の推進

○ 小中学生の体験活動の改善

- ・小学生の環境体験や自然学校、中学生の「わくわくオーケストラ教室」や「トライやる・ウィーク」などの体験学習について、保護者の経済的負担を軽減するため、事業費を確保するとともに、実情に応じた柔軟な事業実施を可能とすること